



教育目標：「豊かな心と創造力にあふれ、たくましく実践する生徒」

令和6年度 片貝中学校だより

第7号 (令和6年11月20日発行)

☎ 0258-84-2030

<https://www.city.ojiya.niigata.jp/katachu/>



安心感を創る



合唱発表会での全校合唱

11月も下旬となり、色づいていた木々の葉もすっかり落ち、学校周辺は秋の終わりを感ぜさせるような装いに変わってきました。生徒たちは2学期の定期テストを終え、今学期のまとめの時期を迎えようとしています。

現在、学校では12月3日（火）に行われる来年度の生徒会役員を選出する選挙に向けた活動が行われています。選挙管理委員を務める生徒たちの周到な準備のもと、選挙に立候補する生徒、そしてそれを支える生徒たちが協力しながら活発に活動を進めています。生徒会役員選挙を迎えるこの時期は、3年生が中心となって進めてきた今年度の生徒会活動の集大成に向けて動き出す時期でもあります。今年度の生徒会活動では重点活動の一つとして「創…活動を創る・絆を創る・安心感を創る」を掲げています。これまで、生徒会活動として様々な行事や活動を創り上げ、その中で生徒同士の絆を深めてきました。そして、その集大成となるのが「安心感を創る」だと思っています。安心感と似た意味でビジネスの場面で使われることがある「心理的安全性（自分の意見や気持ちを安心して表現できる状態のこと）」という言葉があります。そして、この「心理的安全性」を高めるためのテクニックとして次の8つのことが挙げられています。

- | | | |
|--------------------------|-----------------|-------------------|
| ・自分から笑顔で声掛けする | ・自分から質問・相談する | ・報連相をしてくれたことに感謝する |
| ・小さな助け合いも感謝する | ・問題が起きた時に人を責めない | ・チャレンジの成否に関わらずほめる |
| ・チャレンジに失敗したときはみんなでフォローする | ・意見・アイデアを受け入れる | |

これらは特別なことではなく、これまでも学校生活の中で生徒達の姿として見られています。生徒会活動の集大成に向かう今、生徒達には活動を進めたり仲間と関わったりする上で、上記の事を改めて大切にしながら「安心感を創る」の達成を目指し、学校生活の充実を図ってほしいと願っています。

(校長)

学習の成果を発表しました

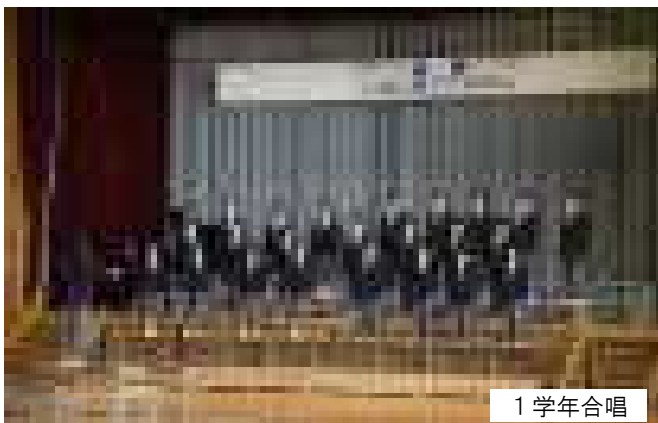


10月25日（金）に学習発表会を行いました。生徒たちは、総合的な学習の時間で学習したこと、そして、スローガン「共鳴」のもと各学級で練習に励んできた合唱をお出でいただいた地域、御家族の皆様の前で発表しました。

総合的な学習の発表会では、1年生は地域の事業所等を訪問して職業や働くことについて学んだこと、2年生は自分たちが住む小千谷と修学旅行で訪れる京都の衣・食・住・文化を比較して調べたこと、3年生は片貝町をよりよくするための提言をそれぞれ発表しました。発表会の進行も生徒達が務め、学びの成果とともに学習を通して成長した姿を見せてくれました。今回の発表を踏まえ、自分の将来を考えるとともに、ふるさとへの愛着を深めその発展に貢献しようとする気持ちが高まるよう、さらに学習を継続し深めていきたいと考えています。

合唱発表会では、それぞれの学年が練習の成果を存分に発揮し、さわやかな歌声を会場いっばいに響かせるとともに、学級として成長した姿を見せてくれました。また、全校合唱はこれまでの様々な取組を通して深めてきた全校生徒の絆を感じさせる心温まる合唱となりました。生徒たちの歌声を通して、地域や御家族の皆様にご感動をお届けし、「文化の秋」を感じていただくことができたと思っています。

たくさんの方に自分たちの学習の成果を御覧いただき、生徒たちにとってもよい経験となりました。御多用の中、参観いただきました皆様に御礼申し上げます。



1 学年合唱



1 学年 総合的な学習発表



2 学年合唱



2 学年 総合的な学習発表



3 学年合唱



3 学年 総合的な学習発表

防災への意識を高める

10月21日（月）に今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は地震を想定した避難訓練でした。生徒たちは日頃の生活態度と同様に、落ち着いた態度で訓練に臨んでいました。

10月23日（水）には市内の中学生が集まる「おちや防災塾」に3年生が参加し、講師の話を聴きながら、中越大地震当時の様子や今後の防災のための対策について学びました。また、11月1日（金）には、1年生がおちや震災ミュージアム「そなえ館」に行き、防災に関する体験学習を行いました。

今年は中越大地震の発災から20年の節目の年です。1月には能登を中心とした大地震、また9月末の豪雨と私たちの住む地域に比較的近い場所で大きな自然災害が発生しています。自然災害はいつ自分たちの身近で発生してもおかしくないという意識をもち続け、いざという時に自分の命を守る行動ができるように防災に関わる学習を今後も継続して進めていきたいと考えています。



避難訓練の様子



そなえ館での体験学習

裁判員裁判について学びました

11月1日（金）に新潟地方裁判所長岡支部の裁判官をお招きし、裁判員裁判のしくみについて学ぶ出前講義が行われました。この講義は、導入から15年となった裁判員裁判についての理解を深める目的で行われたものです。

この講義には、これから社会科で裁判員裁判について学ぶ3年生が参加しました。講義では、講師から裁判員制度の目的や流れについて説明していただくとともに、生徒が裁判員、検察官、弁護人などの役を務める模擬裁判を体験しました。

生徒たちは証人に質問したり、証拠を読み上げたり、証拠に基づいて有罪か無罪かの意見を話し合ったりしながら、体験を通して裁判の仕組みについて学んでいました。授業での学びを専門の方の話や実際の体験を通して、さらに理解を深める貴重な機会となりました。



模擬裁判の様子

『教育感謝祭』に参加しました

片貝町の教育の発展に尽力された先人に感謝するとともに、その功績や片貝町の教育の歴史について学ぶ「教育感謝祭」が11月6日（水）に行われ、3年生が参加しました。教育感謝祭は2年に1度行われ、平成28年度から片貝小学校高学年と中学校の代表学年（今回は3学年）が参加するようになりました。

始めに仲使山墓地公園 遊山台での法要に全員が参列し、代表生徒が焼香を行いました。その後、体育館でかたかい観光ボランティアガイドの方から片貝の教育の歴史について講話をいただきました。古くから片貝の子どもたちの教育のために尽力された方々の功績、そして先人の思いを脈々と引継ぎ現在に至っていることを学び、改めてふるさとへの愛着が深まる機会となりました。



遊山台での法要の様子

『輝輪会』をよろしくお願ひします

2学期に入り、ひかり学年の3年生は卒業後の同窓会名を考えてきました。皆で話し合いを重ね、同窓会名を『輝輪会(きりんかい)』としました。

3学年の学年名が「ひかり」であることも踏まえ、「一人一人が輝いて、輪をつくるようにみんなで仲良く」という思いを込めた同窓会名です。この名前は10月25日(金)の学習発表会で参観していただいた地域、御家族の皆様の前で発表しました。



同窓会名を発表する3年生

同窓会名も決まり、3年生はいよいよ中学校卒業を意識して学校生活を送ることになります。仲間と力を合わせ、中学校での一日一日をより充実したものにしてほしいと願っています。

～ 12月の主な予定 ～



日	月	火	水	木	金	土
1	2 12月	3 生徒会役員選挙 立会演説会・投開票	4	5 おぢや仕事 未来塾(1・2年)	6 激励会(アソコ)	7 アンサンブル コンテスト
8	9 期末個別面談 オープンスクール・作品展示会	10 期末個別面談 オープンスクール・作品展示会	11 生徒会役員任命式 期末個別面談 オープンスクール・作品展示会	12 期末個別面談 オープンスクール・作品展示会	13 生徒会実践委員会	14
15	16 生徒朝会	17	18	19	20	21
22	23	24 2学期終業式	25 冬季休業	26 冬季休業	27 年末年始の休日(休)	28
29	30 年末年始の休日(休)	31 年末年始の休日(休)	1/1 年末年始の休日(休) 1月	2 年末年始の休日(休)	3 年末年始の休日(休)	4

御家庭へのお願い・お知らせ

12月9日(月)から期末個別面談となります。詳細は学年ごとに案内文書が出ていますので確認をお願いいたします。なお、それに合わせてオープンスクールを実施します。生徒の学習活動の公開とともに、授業で制作した作品の展示(2階 多目的スペース)も行います。

是非、御覧ください。

